

錦上添花

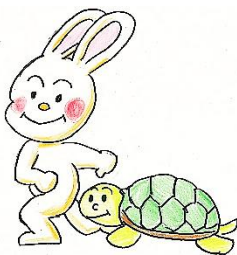
錦ヶ丘中学校
学校便り
7月19日発行 NO.13
文責 出崎友英

ウサギとカメ

今日で1学期が終わり、明日から夏休みになります。
この1学期は、体育大会や生徒会活動、中総体大会などの行事や普段の生活の中で、生徒の皆さんのがんばっている姿とたくさん出会うことができました。
夏休みもしっかりがんばってくれることを願っています。

イソップ童話に「ウサギとカメ」の話があります。皆さんも、これまでに何度も聞いたことのある話でしょう。
あるとき、ウサギとカメが競走しました。足の速いウサギは、カメがあまりに遅いので油断して途中で寝てしまい、足の遅いカメに逆転されて負けてしまったというお話ですね。
この話から私たちは、カメのようにコツコツと努力をすることが大切なのだ、という教訓を得ることができます。

なぜ、ウサギは負けてしまったのでしょうか？それは、ウサギがカメを見ていたからです。ウサギは相手のことばかり考えていたのです。相手のレベルにあわせて、自分の力を加減して、少しでもラクして勝とうと考えたのです。
しかしカメは違いました。↗



なぜ、カメは勝ったのでしょうか？それはカメがゴールを見ていたからです。相手の力がどうであれ、ひたむきにゴールだけをめざしていたのです。カメの目標はゴールにたどり着くことだったのです。
だからこそ、スタートで大きな差をつけられても、最後まで歩き続けることができたのです。どんなに遠い道のりも、とにかくゴールに向かって一步一步確実に進んでいくこと。これこそが、カメが実行したことだったのです。

言いかえれば、ウサギは「相手に勝つ」ことを考えていたのに対して、カメは「自分に勝つ」ことを考えていたと言えるのではないのでしょうか。

40日間という長い夏休みがやってきます。
夏休み中の自分の目標をしっかりと掲げて、毎日その目標に向かってコツコツと努力して、ゴールをめざしてください。ライバルは、今の自分です。
松下幸之助さん(パナソニックの創設者)は、「成功とは、成功するまでやり続けること。失敗とは、成功する前にあきらめてしまうこと。」と言われました
目標に向かって粘り強く努力を続ける人、困難にぶつかってもあきらめないで一步一步進む人。
そんな人たちがきっと自分の夢を叶えるのだ、と私は信じます。そう、あの童話の中のカメのように……

公開授業がありました。

7月12日(金)、1年3組で国語の●●先生の公開授業がありました。比喻の表現を使って何かになった視点で詩をつくらうという授業でした。最初に●●先生が即興で模範例を示して、生徒たちはそれぞれ詩の制作に取り組みました。花火だったり、バレーボールだったり、いろんなモノになりきってユニークな詩をそれぞれが作りあげていく、とても楽しそうな授業でした。●●先生と1年3組の皆さん、ありがとうございました。



◆お知らせ・お願いです。

- 7月16日(火)に今年度第1回の「いじめ防止対策委員会」を行いました。昨年度の心のアンケートの結果やこれまでのいじめの状況とその対応について振り返り、今後のいじめの未然防止や即時対応するための学校の体制やその課題等について確認・検討しました。そして、スクールカウンセラーの宮地先生から専門的な視点で助言をいただきました。いじめの防止と即時対応に全職員で連携して取り組んでいきます。
- 明日から夏休みです。生徒指導部から配布しました「夏休みの生活」のプリントをぜひご一読いただき、子どもたちにとって安心・安全な夏休みになりますようにご家庭でもご指導・見守りを願います。何か気になる様子などありましたら、学校にもお知らせください。



ライバルは、今の自分

「先生のコトバ集」より